



公益社団法人 日本技術士会

中国本部

青年技術士交流委員会

10周年記念特集



01.10周年記念を振り返って(青年技術士交流委員長)

青年技術士交流委員会 委員長
金高 智之 (建設部門 道路)



7月5日(土)、6日(日)の2日間、日本技術士会中国本部・青年技術士交流会の10周年記念例会が行われました。

1日目は14時に集合の後、船で行く世界遺産ツアーに始まり、懇親会、2次会、3次会、4次会と準備が終わった開放感から、翌日のことを忘れて飲みすぎました。また2日目は、10時から10周年記念例会が始まり、ライブハウスでの打ち上げ、2次会、3次会。。今思い返せば2日間、仲間と共にひたすら飲んだ記憶ばかりが思い出されますが、みんなで肩を組み、笑い、歌い、高らかにジョッキを鳴らした、熱気溢れるすばらしい2日間でした。



さて、盛りだくさんの2日間で書きたいことがありすぎるため、ここでは個人的に思い出に残るシーン・ベスト3をご紹介します。

第3位は、宮島でのKさんの暴走です。宮島でレクチームより出されたミッションの中に「カップルと一緒に写真を撮る」というものがあつたのですが、「僕は小心者なので無理です」と言っていたKさん、気が付くとサングラスをした怖いお兄さんにアタックしており、何度断られても食い下がるKさんの勇敢な姿を見たときのメンバーの「あちゃ〜」な顔、今思い出しても笑ってしまいます。



第2位は、サプライズプレゼントです。一昨年までの4年間、中国本部・青技交を支えてくれた4代目委員長の高木さんと副委員長の森保さんに、ものづくりチームが文字入りの記念ピアジョッキを準備してくれ、その場でビールを注いで乾杯したのですが、お二人の喜んでくれた顔がとても印象に残っています。4年間、本当にありがとうございました。



第1位は、「技」Tシャツを着て青年の歌合唱です(写真①)。今回の10周年記念はテーマを交流とし、「全国大会の熱気を地域に持ち帰りたい」という思いを持っていたのですが、大成功を感じたシーンでした。この2日間は、中国5県の、西日本の、そして全国の仲間との交流活性化の後押しとなることを心から願っています。

最後になりましたが、遠方よりご参加いただいた統括、四国、九州本部の皆様、本会にご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。